

平成 26 年 6 月 11 日

Journal of Biorheology

「第37回日本バイオレオロジー学会年会」特集号のお知らせ

日本バイオレオロジー学会英文誌Journal of Biorheology (JBR)では、第37回日本バイオレオロジー学会年会（平成26年6月5日（木）～6日（金）、大宮ソニックシティ、大宮）を記念して特集号を企画いたしました。対象分野は同年会における講演募集分野と同様に下記の通り幅広く募集いたします。

JBRは、Vol. 27（2013年）までSpringer社から発刊してまいりましたが、Vol. 28（2014年）よりJ-stageからの発刊に切り替わります。論文投稿も同様にJ-stageへの投稿となりますが、投稿の手続きなどはこれまでと全く同様です。多数のご投稿をお待ちしております。

募集対象分野：

「血管障害と流体力学」、 「循環器系ダイナミクスと疾患」、 「血液レオロジーと微小循環」、 「細胞・分子のメカノバイオロジー」、 「ティッシュエンジニアリング・人工臓器」、 「生体物質の構造形成と機能発現・制御」、 「ヘルスケア食品レオロジー」、 「レオロジー一般」、 「その他」

ページ数：刷り上がりA4、4ページ、原稿テンプレートはEditorial Manager上からダウンロード

言語：英語

掲載料：会員3万円、非会員5万円

投稿締切：平成26年8月1日（金）

発刊予定：平成26年下旬（Vol. 28, Issue 2を予定）

投稿方法：英文ジャーナルの論文投稿手続きに従って下さい。英文ジャーナルホームページ<http://www.biorheology.jp/jb.html>の「3 Instructions for Authors」から”How to Submit”の<http://www.editorialmanager.com/jbrh/>に進んで下さい。こちらの電子投稿システムEditorial Managerによりご投稿下さい。「Select Article Type」は”Brief Communication”をご選択下さい。また、「Enter Comments」では”第37回年会特集号希望”とご記入下さい。

エディタ/問合せ先：

大島 まり， 年会長， Guest Editor

東京大学 大学院情報学環／生産技術研究所

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

E-mail: olab@iis.u-tokyo.ac.jp

Tel: 03-5452-6205

大橋 俊朗， Editor-in-Chief

北海道大学大学院工学研究院人間機械システムデザイン部門

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目

E-mail: ohashi@eng.hokudai.ac.jp

Tel: 011-706-6424